

おしえて、先生！

「気分の病気」について

「うつ」になるとどうなるの？

「うつ」になると基本的に気分がさえなくなります。沈んだ気分になり、やる気が失せます。これまで好きだったことをしたいと思わなくなり、テレビなど見ても面白いと感じなくなったり、とにかく全てが面倒に感じたりします。仕事にも行きたくない、家のこともしたくない、食べるの

一言を言つてしまつ。口調がきつくなる。感極まって涙したり、分かってもらえないとひがみっぽくなったりすることがあります。特に女性では「月経前症候群」と言つて生理が始まる1週間前からいからイライラが始ま、生理とともに落ち着くことがよくあります。これは「うつ」の一種と考えられています。

「うつのリノベーション」



季節とか関係ありますか？

さえも面倒。誰とも会いたくない、いっそ引きこもつて布団の中で寝でたい。そんな気分になります。考え方もネガティブになり、将来に希望が持てず、ひどいときは「自分なんていのうがいい」と思うようになってしまいます。

自然に治りますか？

よく言われるのは「季節の変わり目」です。どう言う訳でしょ。春先や、暑い夏が終わって涼しくなり始める、途端気分がさえなくなる方がいらっしゃいます。冬場のうつは「冬期うつ病」もしくは「季節性うつ病」として有名です。これは日照時間との関連が強く指摘されています。日光の刺激で分泌されるホルモンの低下が原因です。

天気とかも関係あるの？

あとよくあるのが雨。特に雨が降りそうになると気分がさえなくなる方をよくお見かけします。

これは雨が降るから気分が悪くなるのではなく、気圧の低下が大きく影響しています。この時に起

こりやすいのが「頭痛」。気圧が下がると圧力が一定に保たれている

血圧が、気圧に対して相対的に高

くなり血管が広がりやすくなり

ます。そのため気圧が下がり始めると脳の毛細血管がふくらみ始

め、その結果固い頭蓋骨内で逃げ

場を失った圧力が脳みそを圧迫

するといった現象が起きるので

それにより「頭痛」が引き起こされ気分が悪くなるようです。

性別の違いはあるの？

女性だとイラライラすることが多いようです。ちょっとしたことなどでイラライラする。言わなくていい

うつの病氣についてより分かりやすく

うつ状態になると…

憂うつになり、やる気がなくなり、ひどい時には「もう死んでしまいたい」とまで思つたりします。

やる気が…

体がだるい…

消えてしまいたい…

もうみんな…いない!もうが…



「うつ病」チェックリスト ※5つ以上該当する方は要注意です。

〈気分の変化〉

- 気分がさえない
- イライラする
- 集中力が落ちている

〈行動の変化〉

- 仕事・家事がはかどらない
- 外に出なくなる
- 普段の会話が少なくなる

〈身体の変化〉

- しっかり眠られない
- 頭痛、肩こりが続く
- 食欲が落ちる

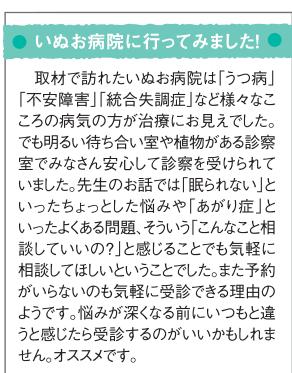
〈考えの変化〉

- 自分はダメだと思う
- 将来に対して悲観的になる
- 同じ事をグルグル悩む



取材した先生の紹介 犬尾 明文 先生

先生は鳥栖のいぬお病院でお仕事をされています。精神科がご専門でさまざまなこころの病気の方の治療にお見えでした。でも明るい待ち合い室や植物がある診察室でみなさん安心して診察を受けられていきました。先生のお話では「眠れない」といったちょっとした悩みや「あがり症」といったよくある問題、そういう「こんなこと相談していいの？」と感じることでも気軽に相談してほしいということでした。また予約がいらないのも気軽に受診できる理由のようです。悩みが深くなる前にいつも違うと感じたら受診するのがいいかもしれません。オススメです。



精神科・心療内科
いぬお病院

☎0942-82-7007

佐賀県鳥栖市萱町 110-1
【診察】9:00~17:00 【休診】日・祝日
「初診の方でも予約はいりません」